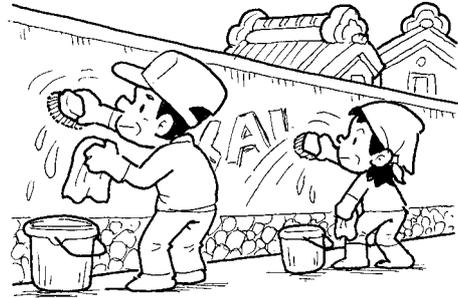


# 輝け!! 川越の景観

「落書き」はまちの雰囲気壊します

まちづくり計画課都市景観係・TEL内線3215



近年、公共物などへの落書きが社会問題になっていきます。市内でも、個人宅の塀や商店のシャッターなどへの落書きが見受けられます。落書きは、美しい川越の町並みを著しく壊してしまいます。また、一部の心ない人によって川越の町並みが汚されることで、市民の皆さんはもちろん、川越に好意を持って訪れる観光客の皆さんの印象も悪くしてしまいます。

川越は蔵造りの町並みに代表されるように、豊かな観光資源に恵まれた、すばらしいまちです。その豊かな町並みを保存し、よりいっそう発展させるためには、落書きができない雰囲気を作って、町並みがきれいに保たれるように努力する必要があります。

例えば、路上のごみに気づいたら拾ってごみ箱に捨てたりするようやさしいな努力が、落書きをきれいにいきまちなちの雰囲気を醸し出すことにつながります。

市では、警察や市民の皆さんと協力して巡回を行うなど、落書きを無くして、美しい川越のまちの景観を守るために努力していきます。

## 人権教育シリーズ

### 子どもの虐待を理解するために⑦

人権推進課人権推進担当・TEL内線2282

このシリーズは、昨年二月に小児科医・坂井聖二さんを招いて行った、人権問題講演会の要旨をまとめたものです。

誰が子どもを虐待しているかというとき、実母が多いです。その次に実父が多いです。これは何を意味するかというと、援助しなければいけないのは母親だということです。私たちが、このケースは虐待だと認知する目的は援助です。どういう援助計画を立てたら、その家族の機能が上がるのかというためのキーワードなんです。たいへんに家族の機能がゆがんでいることのSOSが、虐待なんです。ですから母親が圧倒的に多いということは、援助の第一の対象が母親であることを意味します。

もう一つは、子どもといっしょにいる時間は圧倒的に母親が長いということなんです。いっしょにいないと虐待なんてできませんから。それからもう一つ、皆さんに知っておいていただきたいのは、母親が悪い、父親が悪いという問題じゃないんです。虐待というのは家族の力がゆがんでいるんです。母親が自分の子どもを虐待しているときに、父親は何をしていたんでしょうか。母親が子どもにそんなことをしてしまうなら、父親が守らなければいけないですよ。守れなければ、ほかの人に援助を求めなければいけない。母親が虐待をしているときの父親はどうしているかというと、育児に無関心で、非協力的で、それどころか母親を追い詰めたり、暴力を振るったり、家族の責任者として行動していないことが多いんです。つまり家族の機能がおかしいんです。最終的な加害者が、母親になっているというだけなんです。母親は子どもといっしょにいますから。さまざまな家族の問題にどのように入力してあげられるのか、そういう視点があつて初めて予防が可能なんです。虐待が起こってしまつたときに、その家族は非常に大きな「家族の問題」を抱えている。そこにとのように入力してあげられるのか、というのが虐待の問題なわけなんです。

(つづく)

## 投票率向上のために

選挙管理委員会事務局・TEL内線3712

### ●規制される政治活動② (文書図画の規制)

原則として、政治活動は自由です。しかし、「政治活動用の文書図画」については、きれいな選挙の実現を図るため規制が加えられており、下記の掲示はできません。

- ① 「政治家の氏名」を表示する政治活動用の文書図画
- ② 「政治家の氏名が類推されるような事項」を表示する政治活動用の文書図画
- ③ 「後援団体の名称」を表示する政治活動用の文書図画

規制の対象にならない文書図画として、政治家と後援団体の政治活動用の事務所に掲示する看板などがあります。看板などには、選挙管理委員会が交付する証票をはらなければなりません。



埼玉県の選挙統一キャラクター「選挙くん」

# みんなの作文

思い出の西小まつり

霞ヶ関西小学校五年

平野 絢也

ぼくは、十一月二日の西小まつりをめいっぱい楽しみました。ぼくたち五年生と六年生は最後の西小まつりだからです。

まず、一番恐かったのは六年二組のお化け屋敷です。ここが恐かったというところ、すこく暗くておそろしいものを用意しているからです。ビックリしたのは、こんにゃくやしらたきがいつぱい落ちていたからです。「冷たい。」

と、思いました。

六年一組のお化け屋敷も恐



かったです。一瞬、「ここは教室なのか。」とまで思いこんでしまいました。

一応、宝さがしでは、あるのですが、辺りがまっ暗でほとんどなにも見えていないまま宝さがしは終了しました。でも、お化けも恐くて楽しかったです。

給食の前に赤飯が出てきました。この赤飯は、竹内さんが頑張つて、一粒一粒いろいろな作業をして作った赤飯です。ぼくは、家に帰つて、手を洗い、その赤飯を感謝の気持ちを込めて食べました。「おいしい、おいしい、おいしい。」

と、いいながら一粒残さず食べ、あつというまに入れ物は空っぽになりました。

ぼくたち最後の西小まつりは、最高に楽しい思い出がたくさんできました。

\*ふりがなは広聴広報課で付けました。

## おしゃべり倶楽部 212 植物あらかると

### ポインセチア



もうすぐクリスマスです。この季節ならではの植物を探しに「川

越花き市場(寺井)を訪れ、建物の中に入ると、目を引く真っ赤な色。近県から出荷された、ポインセチアが並んでいました。

真っ赤に見える部分は「ほう」と呼ばれ、2つ以上の花を包んでいる部分をいいます。よく見ると、小さく黄色い花が咲いています。ほうの赤とその下にある深い緑の葉との対比は、この時期ならではの色。ヨーロッパで、通称クリスマスフラワーと呼ばれるにふさわしい色彩です。

花言葉は「私の心は燃えている」。大切な人へのプレゼントとして、秘めたる思いを花に込めてはいかがでしょう?

## 短歌

四元仰・選

台風の余波を受けいる茄子胡瓜風騒だちて葉を裏返す  
敬老の日もなく逝きし父の姿思いだしおり雨降る夕べ  
百歳を超えて呆けて母生きて総理の祝い銀盃届く  
御幣を背に神幸祭の露払い神馬の闊歩列を誘なう  
高齢者と言わるるまでにながらえて介護施設の記事熱心に読む

## 俳句

石川俊一・選

声明の著き一声初紅葉  
曼珠沙華みな輝きし時やあり  
判官の義父の菩提寺鎌馳  
がさやぶを影なく揺らす笹子かな  
十葉の匂ひのこして引きにけり

## 川柳

小川正夫・選

一年は早いものだ柚子の風呂  
北風が焼き芋の声乗せてくる  
祭り済みほつとして蔵の町  
相席で気さくで楽しバスの旅  
寒空に手打ち賑わう酉の市

### 応募方法 (2月掲載分は12月28日(木)必着)

- 短歌部門=当季雑詠3首まで、俳句部門=当季雑詠2句まで、川柳部門=雑詠3句まで
- 市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
- ハガキに部門・作品・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広聴広報課

大槻和子(霞ヶ関東三丁目)  
田中英子(三光町)  
中野敬三(富士見町)  
福島安雄(志多町)  
和田ふみの(松江町二丁目)